

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
令和7年度実施事業 評価結果及び意見要旨**

提案事業名：子どもまんなか!子どもの居場所づくり研修プログラム開発～中級編～				
提案団体名：旭川おとな食堂				
担当部署名：こども・女性・若者未来部こども総務課				
評価項目	配点等	配点	評価平均点	
			◎ 評価に関する補足 又は 実施事業に対する意見・感想・アドバイス等	
事業の成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	5.00 点	<ul style="list-style-type: none"> ・作成されたパンフレットは大変よくできており、多くの人に活用・閲覧されることで、支援の輪が広がることを期待する。 ・青少年を取り巻く事件が増える中、本事業のような取組は重要性が高い。
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	5.00 点	<ul style="list-style-type: none"> ・2年間にわたる協働事業として、十分な成果があったと評価でき、今後も継続されることを期待する。 ・構築された関係性を今後どのように継続・発展させていくかが課題であり、情報交換の場の定例化も望まれる。
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	4.67 点	<ul style="list-style-type: none"> ・初級編では「時間が長い」との意見があったが、映像の活用など改善が図られており、工夫が感じられた。 ・実際の支援につながるよう、読む人の視点に立って構成された素晴らしいパンフレットが完成した。
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.67 点	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等において、当初の想定を大幅に上回る参加者があり、事業の意図を広く伝えることができた。 ・予算・体制ともに安定しており、要素を無理に追加しなければ十分に継続できる基盤がある。
協働の効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.33 点	<ul style="list-style-type: none"> ・市の担当者異動による連携の希薄化が懸念されるため、継続的な意識づけが必要である。
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.83 点	
合計		30	28.50 点	

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
令和7年度実施事業 評価結果及び意見要旨**

提案事業名：わくわくドキドキ体験をすべての旭川の子どもたちに～オール旭川高等教育機関による体験型イベントの開催～

提案団体名：一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム

担当部署名：社会教育部 社会教育課・学校教育部 教育指導課

評価項目		配点等 配点	評価 平均点	◎ 評価に関する補足 又は 実施事業に対する意見・感想・アドバイス等
事業の成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	4.67 点	・来場者数の増加に伴い、マンパワー不足や会場規模への対応が課題となっており、事前申込制など集客方法の工夫も必要である。 ・団体の活動は人気が高く、子どもから大人まで幅広い世代が学ぶことのできる有意義な取組として評価された。
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	4.67 点	・来場者アンケートについては、回答数や調査方法を改善し、より効果的な検証につなげることが望まれる。 ・学生など参加者からの否定的な意見についても丁寧に受け止め、今後の改善に生かしていく必要がある。
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	4.83 点	・計画に掲げた活動を着実に実施している点に安心感があり、今後は早期着手、KPI設定、検証を通じて次の展開につなげていくことを期待する。
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.67 点	・「ゆっくりらす」での実施について、普段イベントに足を運びにくい層の来場を促した「質の成果」を評価する。 ・団体の高い自走力が示されたからこそ、市との協働の意義やメリットをさらにすり合わせ、より良い協力体制を築く余地がある。
協働の効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.00 点	・ネガティブな意見に対する検証を行い、来場者ファーストに捉われることなく、スタッフが安心して運営できる体制づくりへの発展が期待される。 ・今後は事前申し込み制の導入やプログラムの工夫を重ねることで、より多くの人々が快適に楽しめるイベントへと進化していくことが期待される。
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.33 点	
合計		30	27.17 点	

**市民の企画提案による協働のまちづくり事業
令和7年度実施事業 評価結果及び意見要旨**

提案事業名：#旭川そり散歩2025				
提案団体名：ノースコネクション株式会社				
担当部署名：都市振興部 都市計画課				
配点等	配点	評価 平均点	◎ 評価に関する補足 又は 実施事業に対する意見・感想・アドバイス等	
評価項目				
事業の 成果	①事業目的が達成され、市民(受益者・参加者等)の満足を得ることができたと認められるか。	5	4.33 点	<ul style="list-style-type: none"> ・「旭川の冬を楽しむ」という難しいテーマに対し、意欲的に取り組んだ事業として評価する。 ・想定を超える人気や参加者満足度の高さから、冬のまちなか活性化に有効な取組であり、継続を期待したい。
	②事業内容、実施方法は妥当で、計画に基づき実施されたと認められたか。	5	4.50 点	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な行動に特別な体験や思い出を加えることができる点が、本事業の魅力として評価する。 ・参加者が限定的になりやすい面もあり、より多くの市民参加を促す仕組みや工夫を検討してほしい。
	③事業の収支は適切であり、費用に見合った効果があったと認められるか。	5	4.00 点	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季のまちなかで事業を実施する苦勞を踏まえ、今回の成果を今後の新たな取組につなげていくことを期待する。 ・旭川冬まつりへの参画など、高い柔軟性と行動力が素晴らしい。
	④協働事業として又は団体の自主的な活動による今後の発展や、他の取組への波及効果が期待できるか。	5	4.00 点	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみやすいネーミングにより、今後の街中での定着や市外からの観光客への魅力的なアピールが期待できる。 ・冬期のまちなかの利便性を高める素晴らしい仕組みを構築した。
協働の 効果	⑤団体と市の役割分担が妥当で、それぞれが役割を果たせたと認められるか。	5	4.17 点	<ul style="list-style-type: none"> ・継続していくことで本当の成果が見えてくるため、今回の経験を活かした広報や連携の工夫により、さらなる発展が期待される。
	⑥協働により、単独で実施するよりも事業効果が高まったと認められるか。	5	4.33 点	
合計	30	25.33 点		